

避難情報の危険度がレベル化されました

問 防災安全課 消防防災係 ☎75-2181

内閣府が作成した「避難勧告等に関するガイドライン」が3月に改定され、市民がとるべき行動が5段階に分けられ、情報と行動の対応が明確化されました。災害発生時には、以下の表を参考に、自身の安全のための行動をとりましょう。

警戒レベル (洪水・土砂災害)	住民が とるべき行動	行動を促す 情報	防災気象 情報
警戒 レベル5	命を守る 最善の行動	災害の発生情報 (出来る範囲で発表)	【警戒レベル相当情報(例)】 警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒 レベル4	速やかに避難	・避難勧告 ・避難指示(緊急)	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒 レベル3	○避難に時間を要する人 (高齢者等)は避難 ○他の住民は準備	避難準備・高齢者等 避難開始	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒 レベル2	避難行動の確認	注意報	これらは、住民 が自主的に避難 行動をとるため に参考とする情 報です。 (国土交通省、気象庁、 都道府県が発表)
警戒 レベル1	心構えを高める	警報級の可能性	

■ 特別警報を含む防災気象情報も、各レベルとの対応を整理し、その位置づけを明確化し提供

「多久市青少年育成市民大会」& 「多久市少年の主張発表会」のご案内

問 教育振興課 社会教育係 ☎74-3241

青少年の健全育成を考える「多久市青少年育成市民大会」(多久市青少年育成市民会議主催)と「多久市少年の主張発表会」(多久ライオンズクラブ主催)を開催します。少年の主張発表会では、多久の未来を担う子どもたちが、自分の夢や社会への提言を堂々と発表します。子どもたちの勇姿をぜひご覧ください。

日時 6月15日(土) 9時〜12時
場所 中央公民館



▲昨年の主張発表の様子

「現状を知り、これからに役立てる」 統計調査の第一線で活躍しませんか？

問 情報課 広報広聴係 ☎75-2280

国が実施する統計調査の業務に従事していただける統計調査員を募集しています。

■業務内容

調査の依頼、調査票の配布・回収、回収した調査票の点検・整理など

※統計調査ごとに任命

■登録の条件

20歳以上の税務・警察・選挙に直接関係がない人

■登録の流れ



■面接内容

統計調査の業務に従事できる期間や時期、希望する区域など

■今年度の調査

経済センサス基礎調査
全国家計構造調査
農林業センサス 等

■調査報酬

約5万円〜20万円(1調査あたり)